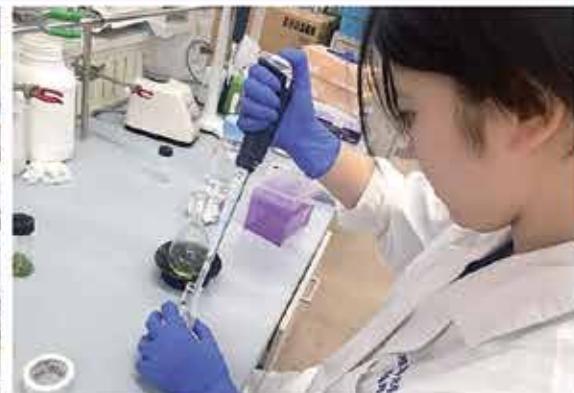


# 宇都宮大学農学部

Utsunomiya University School of Agriculture

- 生物資源科学科
- 応用生命化学科
- 農業環境工学科
- 農業経済学科
- 森林科学科



## 教育・研究方針

## 幅広い視野と高い専門性を礎にした実学

宇都宮大学農学部では、持続的に循環する社会を構築するために必要な幅広い教養や倫理観を養い、5つの学科において、食料・生物資源・環境保全・農林業に関する基礎から応用までを学ぶとともに、現場で役立つ「実学」を学修した人材を輩出することを目指しています。そのため、教育領域は生産から加工・流通・環境保全など広範囲にわたります。

一方、1年生ではどの学科にも共通した講義や実習を通して、農学全般に関わる必要な知識を築き上げます。また、学部卒業後には、進学してさらに高度な専門知識と技術を学べる博士前期課程があります。研究面では、現場で役に立つ研究や地域社会に還元できる研究から世界最先端の研究まで、広範囲な課題に取り組んでおり、他学部や各センターと協働で分野横断型の研究も盛んです。

## 宇都宮大学ならではの教育や活動の特色

基礎から応用まで、マクロからミクロまで、地域から世界まで

1

### 「農学」の基礎を幅広く学ぶ

「農学」は多くの分野が融合して成り立っています。そこで1年生の間は、入学した学科に関わらず幅広くあらゆる分野の農学や科学を学ぶために、全員がコア科目である「農業と環境の科学」「生物資源の科学」および「コア実習」を受講し、広い視野に立った、基礎的な素養と農学の概念を学びます。

2

### 広大なフィールドから微小な生物学まで

国立大学法人の中では最大級の附属農場および附属演習林を保有しており、実践的な実習プログラムが充実しています。また、雑草管理教育研究センターおよびバイオサイエンス教育研究センターにおいて、現場に即した実習や、分子生物学などの遺伝子レベルの実験も行います。

3

### 地域密着型から先駆的研究まで

イチゴつみとりロボット、栃木県の土壤に合う肥料の探索、日光国立公園の野生動物の調査など、地域に密着した研究を行っています。一方で、カラス被害対策、野菜用ワクチンの開発など、先駆的な研究も行っています。また、大学と地域が連携して課題を解決していく拠点として、地元の方から譲り受けた空き家を学生が改修し、「里山キャンパス」として様々なアイデアを出し合いながら活発に活動しています。



## 地域に貢献！学びに貢献！宇大ブランド!!

附属農場では、農学の専門基礎教育を行うと共に、食と生命に関する基盤を学びつつ、日々新しい試みを実践しています。宇大ブランドの商品は生産から流通について学び、高評価を得る生産物を生み出すためにはどうしたらよいか....たくさんのお問い合わせや研究・調査・実験のスキルが必要だということを体感することができます。

### 「ゆうだい 21」



宇都宮大学が開発した国士化学生まれのお米。2010年に品種登録されて以来、日本各地で生産されたゆうだい 21 が品評会で最高賞を授賞するなど高い評価を得ています。今注目の品種です！

冷めてもおいしいのでぜひ一度ご賞味あれ！

### 「純牧」



附属農場の広大な牧草地を活用した特徴的な放牧飼養により管理された乳牛から得られる生乳は、特有の豊かな風味を持っています。附属農場産の生乳を100%使用した牛乳「純牧」のほか、チーズなどの加工品も純牧シリーズとして販売しています。

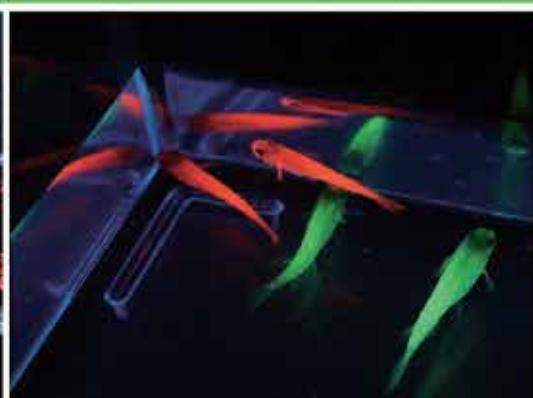


### 「宇大ヒノキ」

始生演習林で産出されるヒノキで、2015年にSGEC森林認証を取得したことにより、地域の材木店と連携して宇大ブランドの「SGECヒノキ製材品」として販売しています。教育・研究のフィールドとして管理された附属演習林の「宇大ヒノキ」は、オリンピック開催施設に使用される国際的な基準を満たした製材品。使うほどに、資源循環型社会の実現に貢献しています。

大学キャンパス内で最先端の設備のもと、生命の謎に挑む！

## ■バイオサイエンス教育研究センター



バイオサイエンス教育研究センターは「ゲノミクス研究棟」や「環境調節実験棟」を中心に活動しており、遺伝子の塩基配列やタンパク質の性質を解析できる最新機器を有し、蛍光顕微鏡や蛍光画像を三次元構築できる共焦点レーザー顕微鏡など最新の顕微鏡を設置しています。また、遺伝子組み換え植物を栽培可能な閉鎖系温室や、人工的に日照条件や温度などを制御できる人工気象室等が稼働しています。これらの実験設備は、宇都宮大学の教員・学生のみならず、他の研究機関や企業の研究者なども利用しています。センターには、農学部生物資源科学科と応用生命化学科の学生が3年次から卒業研究のために所属できる研究室が7つあり、専任教員は農学部の授業や実験・実習も担当しています。また、工学部との間で異分野融合研究、県の農業試験場や県内企業との連携、他大学との共同研究も盛んに行われています。小・中学生、高校生向けの体験講座や一般市民向けセミナーも開催しています。

宇都宮大学農学部の最新情報はHPやInstagramで見られますよ！

【HP】<https://agri.mine.utsunomiya-u.ac.jp>

【Instagram】[https://www.instagram.com/uu\\_nougakubu](https://www.instagram.com/uu_nougakubu)

【宇大研究一覧】<https://www.sic.utsunomiya-u.ac.jp/agr>

